

# コンプライアンスの強化

## マネジメント情報

### 事業活動との関わり

公正かつ透明性のある事業活動は、社会の公器としての企業が活動する上で基礎となるものであることから、グループ全体においてコンプライアンスに関する諸施策に取り組んでいます。

### 考え方

日々の業務の中で法令や社内規程の遵守はもとより、社会（ステークホルダー）からの期待や要望に応えられるよう、高い倫理観を持って行動することが重要と考えています。「不二製油グループ憲法<sup>※</sup>」には、こうした従業員として持つべき倫理とコンプライアンスの基本的な考え方が織り込まれています。

さらに、この倫理とコンプライアンスの考え方を実践するための具体的な行動を明らかにすべく、「不二製油グループ行動規範三原則」を定めています。

※ 不二製油グループ憲法については、以下のURLをご参照ください。

➤ <https://www.fujioilholdings.com/about/constitution/>

#### 不二製油グループ行動規範三原則（2003年2月策定）

1. ルールを守ります。  
各国及び地域に適用される法律・法令を守ります。  
会社の定めた規則やルールに従って行動します。  
社会規範を守り、社会の期待と信頼に応えます。
2. 正直に行動します。  
自分の良心に従って行動します。  
ミスや失敗を隠しません。  
報告と説明は、事実に基づき、適時・適切に行います。
3. 公正に行います。  
公正かつ適正な取引を行います。  
公私のけじめをつけ、不正な行為はしません。  
事業活動に関わる人々の人権を尊重し、人種、性、宗教の多様性に配慮します。  
強要や賄賂行為は行いません。  
反社会的勢力の介入を許しません。

### 推進体制

コンプライアンスについては、2021年度は最高総務責任者（CAO）の管掌のもとで取り組みを推進していましたが、2022年度からは不二製油グループ本社法務・総務部門長のもとで推進する体制としています。不二製油グループ本社の法務部門が、グループ全体におけるコンプライアンス意識の浸透に資するさまざまな施策の企画や、コンプライアンス課題の改善に取り組んでいます。また、ESGマテリアリティ<sup>※1</sup>の一つとして、取締役会の諮問機関であるサステナビリティ委員会<sup>※2</sup>で、贈収賄・腐敗をはじめとする公正取引に関わる施策など、会社の事業におけるコンプライアンスリスクの把握と対策などを含めた活動について進捗や成果を確認しています。

※1 ESGマテリアリティの詳細については、以下のURLをご参照ください。

➤ <https://www.fujioilholdings.com/sustainability/materiality/>

※2 サステナビリティ委員会の詳細については、以下のURLをご参照ください。

➤ [https://www.fujioilholdings.com/sustainability/sustainability\\_management/](https://www.fujioilholdings.com/sustainability/sustainability_management/)

## 目標・実績

○：目標に対して90%以上達成、△：目標に対して60%以上達成、×：60%未満

2021年度目標	2021年度実績	自己評価
地域統括会社またはその傘下のグループ会社への法務担当者の設置による、不二製油グループ本社の法務部門との連携強化	グループ各社に法務担当者を設置し、不二製油グループ本社と同担当者間でコミュニケーションラインを確立	○
各地域統括会社またはその傘下のグループ会社でのコンプライアンス管理に関する自己点検の実施と、不二製油グループ本社の法務部門における点検結果の評価	グループ各社において公務員贈賄リスクに関する自己点検を実施し、高リスク評価拠点における防止体制に関して、さらなる自己点検を実施	○
コンプライアンス研修の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>日本、中国、北米、シンガポールにおいて独禁法コンプライアンス集団研修を実施</li><li>不二製油グループ各社において、贈賄防止eラーニングを実施</li></ul>	○

### 考察

2021年度は、グループ各社の法務担当者とのコミュニケーションラインを確立し、今後の連携の基礎を築くことができました。もっとも、各社の規模・人的リソースなどがさまざまであることから、今後は各社を一律に取り扱うのではなく、各社の法務機能の成熟度や個別事情に応じて、不二製油グループ本社より適切な法務サポートを提供することが必要かつ重要であると考えています。

## Next Step

コンプライアンスの強化において、グループ全体のコンプライアンスリスク管理体制（贈収賄その他腐敗防止含む）の構築を課題として認識しています。この課題への対策として、以下の2022年度目標に取り組んでまいります。

- 重大な法令違反ゼロ
- グループ全体の公正取引その他重要コンプライアンスリスクに関するリスクアセスメントおよびモニタリングの実施
- 従業員のコンプライアンス意識向上

## 具体的な取り組み

### 教育

#### ビジネス行動ガイドライン

不二製油グループ憲法の行動原則に基づき、さまざまな日常業務で遭遇する典型的事例を取り上げて法や倫理に関し説明した「不二製油グループ・ビジネス行動ガイドライン」を制定し、冊子やPDFにて従業員に配布しています。また、当社グループが進出する国の言語、法令に適應する形で多言語（9カ国語）展開も行っています。

## コンプライアンス研修

従業員全体におけるコンプライアンス感度の向上を目指し、贈収賄・腐敗防止、独占禁止法の遵守といった公正な取引に関わる法令をはじめとするコンプライアンスの重要分野をテーマとして、グループ全体でグローバルにeラーニング（9ヵ国語対応）を実施しています。加えて、法務部門が関連部門と協働の上、必要な部門に必要なコンプライアンス教育を、集合研修またはeラーニングで実施しています。



中国エリアでの集合研修

## モニタリング

監査役や内部監査担当部門と連携を図り、国内外のグループ会社を対象としたモニタリングに取り組んでいます。また、不二製油グループ本社の法務部門が、各グループ会社における自己点検結果の評価の実施や、グループ会社からのヒアリングなどを通じて、コンプライアンスに関わるリスクの把握やコンプライアンス活動の実施状況の確認に努めています。

## 内部通報制度

国内グループ会社においては、2006年10月より「不二製油グループ社内通報窓口」および2008年2月より社外通報窓口（法律事務所）を運用しています。また、特定分野の協力会社を対象とした通報窓口としては、適正な取引確保の観点で、2019年1月より「公正取引ヘルプライン」を運用しています。

海外グループ会社においては、2015年5月よりグループ会社従業員向けの内部通報制度「不二製油グループコンプライアンス・ヘルプライン」を運用しています。

国内外いずれにおいても、外部機関を起用することで通報者の秘密・匿名性を確保し、24時間・365日受け付けるなど、通報しやすい環境を整備しています。

不二製油グループ本社の内部通報規程では、通報者となった従業員を、通報したことを理由に解雇および不利益に取り扱うことを禁止しています。また、通報者に対して不利益な取り扱いや嫌がらせなどをした者に、就業規則などに従い処分を課すことができると定めています。

2021年度にグループ全体で寄せられた通報件数は、22件でした。通報内容については速やかに調査し、必要な正措置や通報者へのフィードバックを行っています。2021年度の国内通報案件では、通報を受け、被通報者および被通報者と同様の立場を有する者に対して、法務部門が関連するコンプライアンス研修および社内規則の説明を改めて行った上で、どのような行為がコンプライアンス違反もしくは社内規則違反となるかについてインタラクティブにディスカッションを行うなど、快適な職場環境の醸成に向けて、再発防止のために必要な施策を実施しました。また、グループ全体にわたって、毎年内部通報制度に関するアンケート調査を実施し、通報制度の周知徹底や運用改善に努めています。

## 腐敗防止

公正な取引に関わる重点コンプライアンス分野の一つとしての贈収賄・腐敗防止については、グループ全体に適用される贈収賄防止基本規程（社外非公表）を制定し、贈収賄を禁止しています。

また、不二製油グループを代理して事業を行うビジネスパートナーに対しても贈収賄禁止を徹底するため、ビジネスパートナーと取引を実施する前に適切なデュー・ディリジェンス手続を行うとともに、当該ビジネスパートナーとの契約に贈収賄防止および汚職防止条項を盛り込むなど、必要な手当てを行っています。

加えて、2021年度は、各グループ会社における公務員贈賄に係るリスク評価を実施し、高リスクと評価された拠点については当該拠点における公務員贈賄防止体制についてモニタリングを実施しました。

これらの贈収賄防止に関する施策をグループ全体に浸透させるべく、贈収賄に関する教育・啓発にも重点を置いており、「不二製油グループ・ビジネス行動ガイドライン」では、事例とともに贈収賄・腐敗防止を包括的に取り上げているほか、従業員に対しeラーニングや集合研修を行っています。

また、従業員は上記内部通報制度を利用して、会社に対し贈収賄・腐敗に関する懸念や苦情を匿名で提起することができます。

## 政治献金

不二製油グループにおいて、政治献金の拠出はありません。

## 法令違反

---

2021年度、不二製油グループにおいて、当社グループの事業運営に関わる重大な法令違反はありませんでした。

### 関連資料

ESGデータブック (3.15MB) 